



新本っ子

学校通信 No. 13
令和3年 6月発行
新本小学校

【学校教育目標：豊かな人間性をもち、実践力のある子どもを育成する】 令和3年6月25日

新 自分で考える子 **本** 本気で取り組む子 **義** きまりを守る子 **民** みんな仲良く元気な子

参観日・学級懇談・地区懇談ありがとうございました！



22日（火）は、本年度2回目の参観日が行われました。授業参観の後、学級懇談、地区懇談会と盛りだくさんの半日でした。保護者の皆様には、お忙しい中にもかかわらず多数の方にご参加いただきありがとうございました。前回以来約2か月ぶりの参観日でもあり、子どもたちは保護者の皆

様に授業を見ていただくのがうれしく、いつも以上に張りきった様子で学習していました。また、学習によっては保護者の方と一緒に活動する場面もあり、真剣な中にも、ほのぼのとした雰囲気を感じました。

学級懇談では、担任から子どもたちや学級全体の様子について話をさせていただきました。新学年のスタートから2ヶ月半。成長した点、これから育てていかなければならない点など、それぞれの学年で話をさせていただきました。子どもたち一人一人、学級集団には必ずよさがあり、成長した点があります。また、身につけなければならない点もあります。この点を保護者の皆様と共有し、育てていくことが重要と考えています。今後も学校や担任だけの自己満足で終わることなく、子どもや集団が成長していく道筋を見すえ、具体的な指導を継続的に行っていきたいと考えています。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



みんなできれいにしたよ！ シンボル「さつき園」

～学校支援ボランティアの皆様に感謝！！～



23日（水）は、全校児童、教職員、学校支援ボランティアの方々と「さつき園」の手入れを行いました。

「さつき園」は校舎周辺のさつきの植え込みで、春先には朱色、赤色の花がきれいに咲き誇り、本校のシンボリックな存在となっています。当日は学校支援ボランティアの方々が早朝より、さつきの剪定、裏庭や裏山斜面の草刈りをしてくださいました。児童と

教職員は、花がらつみや草取り、刈った草の草運びを行いました。児童は久々に縦割り班での作業活動となりました。活動を通して、全校みんなで協力し、活動する心地よさや連帯感を感じることができました。また、きれいになったさつき園や裏庭、裏山を見ながら、協力して成し遂げた充実感や成就感を味わうことができました。さつき園の手入れに際しては、早朝より剪定、草刈りなどご協力いただき、ご支援いただいた学校支援ボランティアの方々に心からお礼申し上げます。活動を支えて下さり、誠にありがとうございました。



思いやり算【6月21日（月）（児童朝礼）】

おはようございます。今日は、6月の品格目標「思いやり」にちなんで、心の算数「思いやり算」についてのお話をします。



思いやり算には、算数の計算と同じようにたし算・ひき算・かけ算・わり算の4つがあります。

たし算の「+（たす）」は、困ったり、悩んだりしている友だちがいればお互い助け合うことです。一人一人の力は小さくても、お互いに力を合わせて助け合うことで、より大きな力を発揮することができます。

ひき算の「-（ひき）」は、引き受けることです。困っている友だちのちょっとした仕事を引き受けてあげることで相手は喜び、自分も嬉しくなります。お互いに喜び合うことができます。

かけ算の「×（かける）」は、声をかけることです。あいさつも含め、悲しんでいる友だちがいれば、優しい言葉や励ましの言葉をかけることでお互いの心が一つになれます。

わり算の「÷（わる）」は、いたわることです。いたわるという言葉には、「困っている人などに思いやりの気持ちで接する」という意味があります。小さい子や困っている友だちをいたわる気持ちを大切にすることです。いつもいたわりの心で人に接すれば、相手の心が和み、笑顔が返ってきます。

助け合う、引き受ける、声をかける、いたわる、この心の算数『おもいやり算』。これは今から10年前、「東日本大震災」という大きな災害が起こった直後にテレビで流れていたコマーシャルです。このコマーシャルでは最後に、「それは人を笑顔にする算数。『思いやり算』。ほら、やさしいでしょ。」で終わります。「人を笑顔にする算数」とあるように、小さな優しさが人を笑顔にします。思いやりの心が人と人をつなげてくれます。思いやり算でみんなが笑顔になれば素晴らしいですね。お話を終わります。